



住民自治協議会の総会に参加(傍聴)してみませんか？

ほかの自治体には見られない「住民自治協議会（略称：住自協）」。もう15年も経つのに、その実態がなかなか伝わっていないのが現状です。

このことは、七二会地区だけでなく、長野市内にある32の地区で似たり寄ったりの傾向もあるため、長野市では、[四コマ漫画で紹介したり](#)、活動や行政との関わり、また住民のみなさんとの関わりをできるだけ易しく解説するなど、様々な工夫をしています。

端的に表現すれば、住自協の活動の主人公は『住民のみなさん』です。なので、みなさんに、住自協の内容を知っていただくことは大変重要だと思います。また、住自協の活動に対する意見を述べていただくことも価値あることだと考えています。

規約（住自協の決まり）では、住自協がどのような活動をするか、は「総会(評議員総会)」で決めることになって



いて、

住民代表の区長を始め、七二会に拠点を置く組織や団体の長（代表者）が集まって決めています。

決まったことについては、「住自協だより（毎年7月発行）」でお知らせしていますが、決めるプロセスには、ほとんどの方々が関与できていませんでした。

そこで、今年から、総会に「希望する住民が傍聴できる」仕組みを作りました。これにより、[傍聴する人は、質問したり意見を述べることもできます](#)（ただし、議案の決議には加わりません）。

実際の総会の様子を直に体験いただくことで、少しでも「住自協」に対しての理解が深まってくればありがたい、と考えています。

傍聴を希望する方は、**4月11日までに**住自協事務局までご連絡ください（262-1203）。

☆総会で話し合う主な内容(予定)

- 令和6年度事業報告 …… 6年度は何をしてきたか
- 令和6年度会計決算 …… お金を何にどう使ったか
- 令和7年度事業計画(案) …… 7年度は何をするか
- 令和7年度会計予算(案) …… そのためにお金をどう使うか





11月25日(日)・12月8日(日) 古間区お茶のみサロン《しめ縄リース作り》

～古間区公民館にて～

古間区お茶のみサロンでは2日に分けて参加者を募り、『しめ縄リース作り』を行いました。今回、2日に分けたのは、しめ縄リース作りを少しでも、きめ細かくお教えするためです。この日を迎えるにあたって、材料となる稲藁をふれあい交流会会員のみなさんがキレイに下ごしらえしていただきました。その藁を使い、まずは藁ないの作業。教えてくださったのは古間区住民の方です。縄が出来たらリース状に形を作り、好みの材料を選び飾り付け。皆さんの個性あふれる作品が出来上がりました。久しぶりの賑やかなサロン。皆さんとの時間はあっという間に過ぎました。

(古間区健康福祉推進員 北島 ひとみ)



完成したしめ縄リースを手に記念撮影!

「気持ちよく年神様をお迎え出来そうです。」



～12月のかがやき健康サロン～が開催されました



12月9日(月) 市場会場：七二会支所 大会議室

12月25日(水) 瀬脇会場：かがやきひろば七二会(保育園隣接)

*メイン活動『歌って!歌って!ギター de クリスマス♪』

演奏：チーム風の小飼さんと橋詰さん



チーム風の小飼さんと橋詰さんがフォークソングを中心に童謡や歌謡曲をたくさんギター伴奏していただき、また歌詞もご用意いただきスクリーンに映して下さったので参加者みんなで思いきり歌うことが出来ました。驚いたのはチーム風さんのレパートリーの広さ…「他に歌いたい曲はありますか?」の問いかけに参加者が答えると、直ぐ様、曲が流れてきます。リクエストにもお答えいただき会場は、まるで歌声喫茶のような熱気に包まれました♪



12/9 市場会場 『おお牧場はみどり』を体操しながら歌唱



12/25 瀬脇会場 七二会保育園の皆さんも一緒に楽しく大合唱! チーム風さんが振付を教えてくださいました。



小さなお子さんたちとの交流は貴重な体験... チーム風さんも大感激!!

編集のつばやき

七二会中学校が閉校して1年。次の世代に向かっていこう!と呼びかけたスローガン“ふるさとの歴史をつなぐ会～七二会中の伝統を未来へ～”まさにこれから実践しようではないか。